

究上のネットワークを広げるうえでの新たな出会いもあり、こうした国際会議に出席して対面で交流を深めることの意義をあらためて実感する機会となった。

(中川雅貴 記)

## 韓国国土交通部第9回住宅都市財政国際フォーラム

韓国では人口減少がはじまり、日本同様、都市への人口集中と人口高齢化に応じた適切な国土計画の策定が重要な課題となっている。そのようななか、韓国国土交通部及び住宅都市保証公社は、社会経済状況や人口変化に対応した住宅都市政策に関する、第9回住宅都市財政国際フォーラムを韓国ソウル市コンラッドホテルにて2022年12月7日に開催し、筆者はパネル討論者として参加した。フォーラムでは開会式に続いて社会経済変化、人口変化に応じた住宅・都市政策に関する2つのセッションが行われ、対面で韓国、英国、シンガポール、OECD、日本（筆者）、オンラインで米国、ドイツ、フィンランドの専門家が講演し、会場参加者を交え議論が行われた。

本件は、コロナ後初の韓国出張であり、フォーラム後は世宗市に移動し、国立社会保障・人口問題研究所と研究連携体制にある韓国保健社会研究院（KIHASA）にて日中韓の年金制度に関するワークショップを行い、また韓国国土研究院にて日本の人口減少施策に関する報告を行った。

(林 玲子 記)